

表1 プラスチックの射出成形技術－1

現在の射出成形技術は非常に多岐にわたるが、表1の様に整理されます。(1214確認)

分類	成形法	備考
1. 射出圧縮、射出プレス成形	1) 射出圧縮成形	
	2) 射出プレス成形 (SPM、SPモールド)	
	3) インジェクター	
2. 金型内流動制御成形	1) SCORIM	
	2) プッシュプル成形	
	3) PPW成形	
	4) マルチレイヤーモールドディング (LIM)	
	5) 超音波加振成形	
	6) レオモールド	
	7) フローモールドディング	
3. 金型表面高品位転写成形	1) サイクル加熱冷却法	
	2) 金型表面瞬間加熱法	
	3) 金型表面断熱法	
	4) メルトリプリケーション法	
	5) 超高速充填による高品位転写成形	
	6) 高圧ガス注入法	
	7) エア注入片面転写法	
	8) CO <sub>2</sub> 注入法	
4. 加飾成形	1) SPモールド貼合成形	
	2) インモールド転写	
	3) フィルム、シートインサート成形	
	4) インモールドコーティング (インプレスト)	
	5) ダイプレスト	
5. ガス、液アシスト成形	1) ガスアシスト射出成形	
	2) 空気アシスト射出プレス成形	
	3) PFP (Partial Frame Process)	
	4) 高中空体成形 (H2M成形)	
	5) 断熱層によるチャンネル成形 (CGM)	
	6) 中空体成形 (REM)	
	7) External Gas Injection	
	8) 液アシスト射出成形	

注) LIMやPIMなど略語が同一で、全く別の成形法がありますので注意が必要です。

作成者: MTO技術研究所 梶井捷平